

KIDS VOX



vol.6

藻屑集

Vol.6

冬

知っているかもしれないけど、僕はフーテンの寅さんが好きだ。

かなり好きだと思う。映画もほとんど見ている。

たぶん男なら、誰でも一度は寅さんになってみたいと思うっちなかな。

束縛の無い人生、そう言ってしまうえばミもフタもないけれど、

旅から旅へのあの風のような生き方には、やはり憧れてしまう。

僕は今、この原稿を福岡から長崎へと向かう赤い列車の中で書いている。

今月にはいつかの Kids の行動は、まさしく旅から旅への旅芸人状態だ。

昨日秋田で今日博多、明日は長崎、大分か・・・

てなところである。

名付けて“高速移動の寅さん”

ちょっとしんどいけど、結構楽しんでる。

寅さんの生き方は好きだけど、僕はかなりのイラチ（大阪弁でせっかちの意）だから、

あののんびりムードの旅では三日と持たないだろう。

少しくらい忙しい方が、充実感を味わえるタイプだと自己分析している。

（けれどそればかりが続くと、すぐ根を上げるワガママもんでもある。by T.N）

兎に角、僕は今九州に居る。

冬を迎え、Kids として懐かしい友達に会い

そして Kids としてここで歌っている。

1995.12.13 AM0:15

by KIRIAKE

STORY OF THE GLORY

「ロンドン・キッズ」

僕が17歳の頃、博多という街はライブハウス全盛の時代だった。チューリップ、海援隊、甲斐よしひろ等を輩出した「照和」、モッズ、ロッカーズ、ルースターズ等の「80'Sファクトリー」、ここは東京のバンド(リアクション、ギウイ、プライベート)なんかも出ていた。そしてDRUM(現在のB-1)等々、数え上げたらキリが無いほどライブハウスがあり、そしてレベルの高いアマチュアミュージシャンがひしめきあっていた。

高校3年のキリアケは、とりあえず歌わせてくれる場所を探すべく、アコギとハーブを持ってあらゆるパブのオーディションを受けていた。(大学受験は面倒臭かったので、さっさと推薦入学を決めていた)

最初に採用が決まったのが、親不孝通りにあった「プラトンのかくれ家」というステーキハウス。ここはひどかった。

はっきりいって酔っ払いの相手。オリジナル曲は、ほとんど歌わせてもらえず「鉄腕アトム」なんかを歌わされていた。だから次の店が決まった瞬間にやめちゃった。

次の店というのは「泥んこ」というパブで、ここは良かった。客筋も店のマスターも本気で応援してくれた。毎週木曜の夜、1回につき¥2,000のギャラだったが条件がひとつあった。毎週1曲新曲を書いてくること。当時1日3曲書いていた俺にとってそれはチャンチャラチャラチャラの条件だった。この頃「ジェーン」だとか「シン・シティ」なんかを創った。そういえば、飛鳥さんが見に来てくれたこともあったっけ。

(注:自慢)

なにしろ「泥んこ」では2年くらい演っていた。その後、あの人生を変えてしまった映画「さらば青春の光」と出会い、トリオバンド The Kids を結成するわけだ。バンド名は当時のドラマー「佐藤ダイスケ」が、The Whoの「キッズアーオーライト」とPRETENDERSの「いとしのKID」からとってつけた。最初の出演は西新の「LIVE」というハウスで、The Kids最初のオリジナル曲は「ロンドンキッズ」(タイトルムチャクチャカッコワリー)という曲だった。

歌詞を抜粋してみよう。

♪♪ちょっとタイトな~ペンシルストライプ
かグレーのアイビースーツ

ピカピカのベスパ

クールなピルヘッド

(つんつんアタマの意)

俺達はロンドンキッズグループ~♪♪

(笑)

何のことは無い、バンドのスタイル(モッズ族)を説明した曲だったが、これがうけたねー当時は。ちなみに初期のキッズでは、キリアケはベースを弾いていました。ギターはヤスイ君というらっきょうみたいなアタマをした奴だった。

来週はいよいよ(毎週いよいよだね~何を期待してんだか)キリアケがエレキギターを持ってDRUM、80'ファクトリーに初出演、そしてニシカワタカヒロビデオ公開じゃー。(どうやってみせるのじゃ?)

ニシヤンがKIDSに参加する10年も前にある場所で2人は同時に存在していた!!

そのナゾに迫る!!

by KIRIYAKE

天国or地獄のキャンペーンの巻

Kidsがトリオだった頃、つまり栗ちゃんがまだ在籍していた頃、キャンペーンという仕事はほとんど桐やん一人でやってくれていました。というのは、旅費が3人分だとかなりかかってしまうし、桐やん一人で十分喋れるということもあって、桐やんに任せっきりでした。

(本当は一緒に行きたかったんですよ、ほんとうに…)

だから俺は、あまりキャンペーンの苦しみというのを実感したことがなかったんです。で、二人っきりになってからは俺も一緒にキャンペーンに行くようになり、その苦しみを味わったわけですが、この前の12月一ヶ月間のキャンペーンほどしんどいのは初めてでした。当然、忙しい方が喜ばしいことなんです。せっかくその土地に出向いて行くのに、一人でも多くの人と出会った方がいいに決まってるでしょ？

でもね、本当にそのときは食事をする時間もなく、あっちゃこっちゃ行っただけです。そして、行くところ行く所であつーい歓迎を受けたので、何とかあのものすごーいスケジュールもこなせたというものでした。

皆さん、ありがとうございました。

去年一年間はディレクターの松井さんが提案した『100ヵ所ライブ/100万人に会おうキャンペーン』に全力を注ぎこんだKidsチームですが、本当にいろんな場所に行きました。忙しい中、顔を出してくれたファンみんなありがとう、嬉しかったよ。みんなのおかげで何とか無事に100ヵ所終えることができました。お陰様で俺もボンゴが上手になりました。桐やんも俺も改めて歌の大切さを身にしみて感じさせられたこのキャンペーンではありましたが、いやあ、いろんなことがあったよ本当に…。

全部書いてたら相当なページになるから、特に面白かった事を書くけど、ほんまに桐やんだけは物忘れがヒドイ、ひどすぎる！必ずとっていいほど、行った先で忘れ物をする。だから、俺も帰るときは結構桐やんの身のまわりに気を付けて忘れ物がないかどうか調べてから帰るようにしてる。それでも忘れ物をするからやっぱりタダものじゃないね、桐やんは…。だからみんなも、今度桐やんの後ろについていればきっと何か忘れてくれるから、桐やんグッズが手に入るかもよ。

それから、まあ人のことばかりを言われてられないような事件もありました。ついこの間の話ですが、博多の駅のコインロッカーに桐やんの35万円もするギルドのアコースティックギターと俺のボンゴを入れました。(小倉に移動するのに結構な荷物だったので…)そしてあくる日、さあ今日もアコギとボンゴで100ヵ所ライブだー、と意気込んでロッカーを開けたらナ、ナ、なんとからっぽじゃあ、あーりませんか！二人とも顔面蒼白になったのは言うまでもあるまい。もう、絶対盗まれたと思ったもんね、ほんまに。そして、駅員を呼んで事情を説明するんだけど何か様子がおかしいんです。こっちが怒るはずの場面のはずが何だか逆にこっちが怒られているのです。耳をすましてよく聞いてみると、「困りますよー、ちゃんと鍵をかけてくれないとー…夜中の見回りで見つけたからよかったものの、普通盗まれてますよ…」って。そうです、なんと隣のロッカーの鍵を一生懸命しめていたKidsチームなのでした。バッカでーす！！

そら、100ヵ所も廻るとこんなドジをすることも…ナナイ…。

ま、今年はそんなドジをする暇もないくらい忙しい一年になりそうです。

どうかみんな1996年もKidsの応援を宜しくお願いします。

T.Nishikawa

「雪は・・・prologue」 3回めのリリースについて・・・

みんなもう「雪は・・・prologue」聴いてくれたよね？ ま、3回めのリリースということでみんなも賛否両論あると思うけど、俺がこの曲をリリースしたかった一番の理由はズバリ<シブトイ>ということでしょう。だって、こんないい曲売れん方がおかしいもん。心底思うのは、まだまだ日本というこの国でこの曲を聴いてもらってないのに、売れなかったという判断を下すのは、この曲に対してすごく失礼というか、試験の点数でしか生徒の価値を見い出せない学校の先生のようなものでしょう。もっと生徒のいいところを先生自身が感じて、評価出来るような教育をして欲しい・・・と思うのと似た感覚に陥ります。(ちょっと違う！？)とにかく、もっといっぱいの人に聴いてもらって、最初に俺がこの曲を聴いたときと同じ感動に皆にも浸って欲しいと願うばかりです。

俺がこの曲を桐やんから初めて聴かせてもらったとき、(もちろん、デモテープ) あれは確か、昔の俺の愛車(軽のバン)のなかで聴いたんだけど、お恥ずかしながら涙がこぼれてしまったのです。そして、いつかのライブのときも「雪は・・・」を演奏しているときに、涙を流したこともあります。実はこれというのは、俺がドラムを叩くうえで一番ドラマー冥利に尽きるときなんです。だから、みんなにも俺がこういう思いでこの曲を愛している、ということもわかっていただきたいのです。

どうも話がかたくなってしまったけど、この曲に賭ける意気込みはみんなにもわかってもらえたでしょう。ところで、カップリングの曲“アウトサイダーブルー”はどうだったかな？ライブにマメに来てくれている人は、もうお馴染みのナンバーではありますが、それにしてもカッチョブーでしょ！！なんとKids初のホーンセクション(つまり、ラッパのこと)を入れたということで、新しい試みをしたわけですが、やっぱり生の楽器はいいね・・・。アツイというか汗を感じるよね、なんか。

かといって、Kidsがこれから「シカゴ」のような路線に向かっていく、ということでもないんですよ。ホーンセクションはたまたま今回のKidsの進化のかたちにはすぎないのと、また、Kidsの二人の音やベーシックな考え方がしっかりしていれば、どんな楽器をかぶせてもKidsはKidsの音を表現出来る、ということがわかったので、これからKidsがどんな進化を遂げていくか、ある意味俺も楽しみです。みんなもほんと、楽しみにしてていいんじゃないかな。

T.Nishikawa

a happy
new year 1996



本年もよろしくお願ひします。

The Kids & スタッフ一同



投稿集 Vol.1

☆アルバムを創ろうと思って未発売の作品をチェックしたら、未完成のモノも含めて72曲もあつた。

こうなると、選ぶのが嫌になつてくる。

だからまた新しい曲を創ろつと。

P.N.権左

☆今回のキャンペーンは髪を切る間も無くはじまつた。

そのうち食事をする時間が無くなり、最後はトイレに行くことも出来なくなつてしまつた。

まさに売れっ子モード。アイドルになつた気分だ。

P.N.権左

☆雪は・・・prologue が売れ初めている。

先日、prologue をトリオで演奏してみた。(リハーサルで)

よかかもしれん。

P.N.権左

☆最近またシンプルな曲が出来はじめています。

アレンジもシンプルがよかよーな気がしてきた。

P.N.権左

☆オウムにはショックだつた。

同世代の人間達が起こした悲劇だつただけに、リンゴ教に入っていればよかつたのに。

P.N.権左

☆どらくらごんさえもん怒羅倉権左工門という妖怪が最近出没しているらしい。

僕はまだ見たことがない。

P.N.キリアケ

投稿集ではファンの皆さんからの投稿をお待ちしております。

お便りの宛先は

〒107東京都港区北青山

メ儿音楽出版株式会社

KIDS VOX編集部 投稿集係



茶ーしばき関係 Vol.3

1マ	ウ	2ト	3サ	4イ	5ク	ー	6ブ	7ル	ー	🐾
🐾	🐾	8キ	リ	ヤ	ン	🐾	9	丨	🐾	10マ
11リ	12	🐾	ン	🐾	13サ	ミ	ツ	ト	🐾	リ
14カ	リ	15イ	🐾	16リ	丨	🐾	🐾	17コ	ン	🐾
🐾	18オ	ン	19ガ	ク	🐾	20ジ	ノ	21ク	ン	🐾
22ハ	🐾	23ホ	キ	ツ	🐾	24ヨ	ー	カ	ド	ー
25カ	26ギ	🐾	ノ	🐾	27	ウ	🐾	ン	🐾	🐾
28タ	ル		🐾	29ト	🐾	ワ	🐾	30ホ	🐾	31ヨ
🐾	ド	🐾	32カ	ミ	33テ	🐾	34キ	ン	ヨ	ウ
35ミ	🐾	36ク	イ	ン	🐾	ツ	🐾	🐾	🐾	ス
37ギ	ズ	モ	🐾	🐾	38ク	🐾	ド			イ

今回は皆さんよくご存じのクロスワードパズルです。と言っても雑誌や何かに載っているのとは違って、この俺、西川が苦勞して作ったクロスワードです。

題して“The Kids カルトクロス”である。ルールは巻のものと同じです。タテのキー、ヨコのキーの問いに答えてマスに埋めていって下さい。そして、最終的に色が濃いところのマスに字を並べかえて、ある言葉にして下さい。その言葉を答えられた人の中から抽選で5名の方に「The PV Vol.2」を差し上げます。

どうぞふるって「茶ーしばき関係」の係までご応募下さい。

タテのキー

ヨコのキー

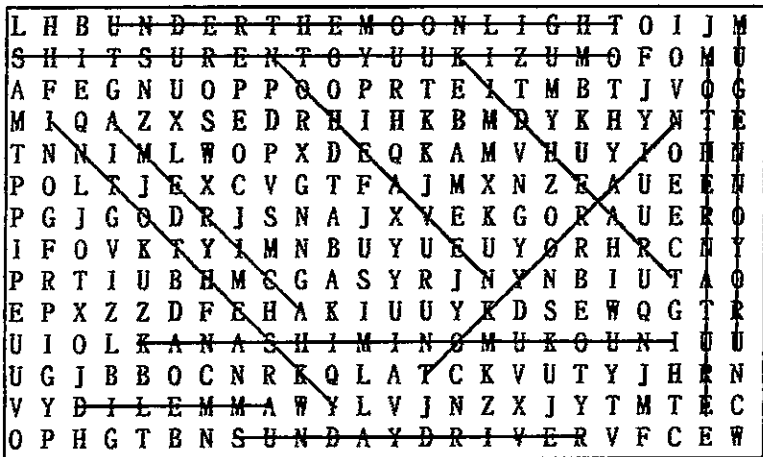
1. ♪○○○○自由をうたえ〜♪
2. ○○の調律
3. 地下鉄○○○事件なんて二度とあってはならん
4. ♪○○な事から逃げ出すことは別に〜♪
5. まだCDになってないKidsの名曲 (⇒踊る人)
6. 西やんが一番好きなDrummer (キグ・クリムン等で活躍)
 ビル○○○○○○○
7. この○○○が一番近道!
10. Kidsの2nd Album「JAP」は観音崎○○○studioでレコーディングしました
12. 関西芸人“西川○○○”
15. レコーディングする時にはまず○○○を決める
16. Kidsの曲は○○○抜きでかっこいい!!
17. Kidsの1st Album「KNIFE」は○○○○で録音!!
19. 桐やんも西やんも大好きなTV番組
 ダウンタウンの“○○○○○やあらへんで”
20. 博多にあったライブハウス。または○○○○天皇
21. Kidsの幻の映画「Only One The Earth」での西やんの呼び名
22. 云わずと知れた桐やんの出身地
26. 桐やんが持っている最高級のアコギのメーカー
29. 桐やんが好きなバンド「The who」の映画
30. 桐やんが博多で2年間やっていたラジオの番組
 いきなり○○○!!
31. Kidsの二人が勝手に師匠と崇めているお方
 井上○○○○
33. Kidsが売れても決して俺達は○○○にはならんぞ
34. “The Kids”の名前の由来ともなった
 プリテンダーズの曲
35. ♪彼の○○手に手渡さなくちゃ♪
36. 白○○はかく語りき

1. Kidsが初めてホーンセクションを取り入れた曲
8. Kidsの創始者。呼び名は○○○○
9. 西やんが皆好きだったTVヒーロー「スペクトルマン」の悪者二人組“ゴリと○○”
11. 西やんが好きだったパチスロの機種
13. 政府の首脳会談。スーパーの名前にも…
14. 最近、西やんがTVに出る時に顔に塗る化粧品
 花王の(ファンデーションよりも明るい乳液)
16. 西やんが大好きなこの世で最初で最後の
 カンフースター“ブルース・○○”
17. Kidsの二人も大好きなマージャン。
 ツモか○○で上がり
18. 俺達も君達も結局○○○○が好きなんだよ!!
20. 焼肉屋では西やんはまず○○○○を注文する
23. 西やんが11才の時、左腕を○○○と骨折した
24. Kidsの二人が今はまっている“桃太郎電鉄3”
 でパロディにされている「イトウ○○○○○」
25. 嫌な事から逃げ出す事は別に罪じゃないと
 いう○○
27. 当然みんなは、Kids Voxの会員○○○を持っているよね
28. 桐やんが好きなバンド「スタイル・カウシル」
 はポール・ウェラーとミック・○○○○○
32. 下手と○○○
34. 今年の西やんの誕生日は○○○○日
36. このバンドのCDを買うと、君もエイズに苦しむ
 人達のために募金をしたことになるのです
37. 映画「グレムリン」に出てくる桐やんにそっくりな
 良い生き物
38. 全部解けましたか? それじゃ○○○○○さよなら






KIDS NEWS

皆様大変長らくオマダを致しました。
 本年3月頃より、定期的にライブ活動を開始いたします。
 詳細はまだ未定ですが、決定しだいDM等でお知らせします。
 そしてそして、皆様のお手元にあるメンバーズカードも
 ここにきてやっと活躍の場を見せることとなりそうです。
 関東地区に限らず、全国津々浦々出没する予定であります。
 お近くにお邪魔したときは、お友達・恋人・ご家族お誘い合わせの上
 遊びに来てください。
 メンバー・スタッフ一同心よりお待ちしております。

前号「~~斎~~号しばき関係長2の答をの答えと
 プレゼント当選者当選者発表発表！！



当選者は

- no.12  さん
- no.17  さん
- no.43  さん
- no.50  さん
- no.80  さん

以上5名の方に決定！！

答えは

抜けてしまった曲「白雲はかく語りき」
 関係のない曲 「アメリカ」

キッズ「The PV Vol.1」を
 プレゼントします。

です。

KIDS-VOX Vol.6

1996年1月30日発行

メル音楽出版株式会社

東京都港区北青山 [REDACTED] [REDACTED] 107

☎ (03) [REDACTED] FAX (03) [REDACTED]